

取扱説明書	EEX-HSUB01
ご使用になる前によくお読みください。	

USBヘッドセット



- 最初に確認してください**
- USBヘッドセット …………… 1台
 - 取扱説明書(本書) …………… 1部
 - 保証書(パッケージに貼付) …………… 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

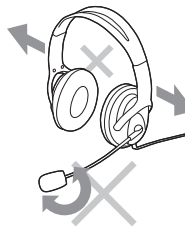
1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

- 警告**
- <内部を開けないでください>
 - 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。
 - <内部に異物を入れないでください>
 - 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。
 - <接続コードを傷つけないでください>
 - コードを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

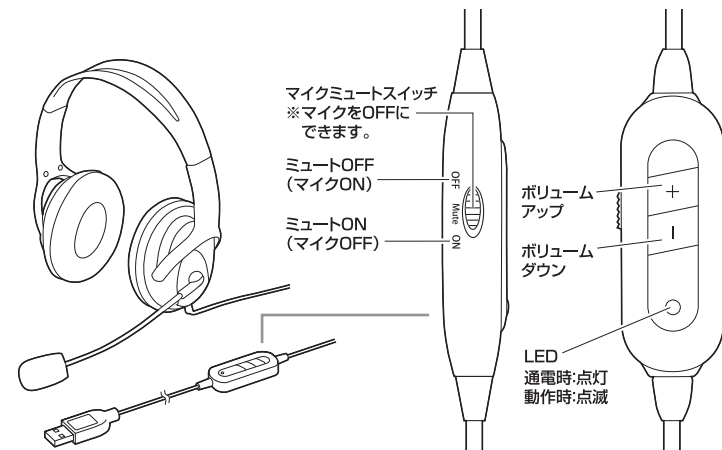
2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクの先端を矢印のように回転させないでください。破損する恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークッションなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



3.特長

- パソコンのノイズの影響を受けにくいUSB接続のヘッドセットです。
- USBポートに接続するので、ステレオミニ仕様のスピーカーが接続されていたり、マイク端子のないパソコンでも使用できます。
- 40mm口径スピーカーユニットで迫力の音楽再生が楽しめます。
- マイクミュート+ボリューム調整が手元スイッチで簡単に行えます。
- 装着感に優れた大型のソフトイヤークッションを採用しています。
- Skypeなどのインターネット通話に対応しています。
- インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
- ※ソフトウェアは同梱されていません。
- ※ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。



4.仕様

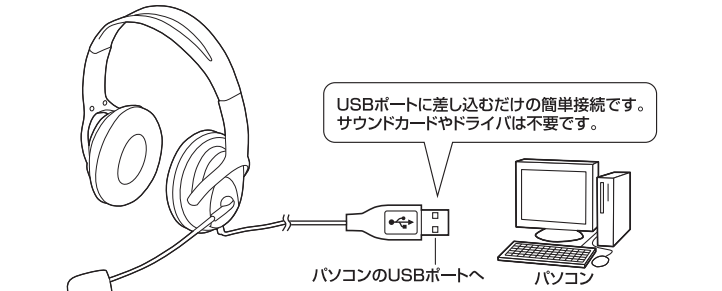
ヘッドホン部	
形 式	ダイナミック型40mm(ステレオ)
周波数特性	20Hz~20KHz
インピーダンス	32±5Ω
最大入力	40mW

マイクロホン部	
形 式	コンデンサータイプ
指 向 性	無(全)指向性
周波数特性	10Hz~10KHz
インピーダンス	2.2kΩ
入 力 感 度	-50±3dB

共通仕様	
コネクタ形状	USB Aコネクタ(USB2.0/1.1両対応)
対 応 O S	Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2
ケーブル長	約2.1m
重 量	約204g(ケーブル、プラグを含む)

※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
※自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
※USBポートを装着した家庭用ゲーム機等での動作保証はいたしません。
※スイッチを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではありません。

5.接続方法



パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。

■ Windows 8・7・Vista・XPの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、「USB PnP Sound Device」と認識されます。
※再起動を要求される場合は再起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、「USB PnP Sound Device」と認識されます。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

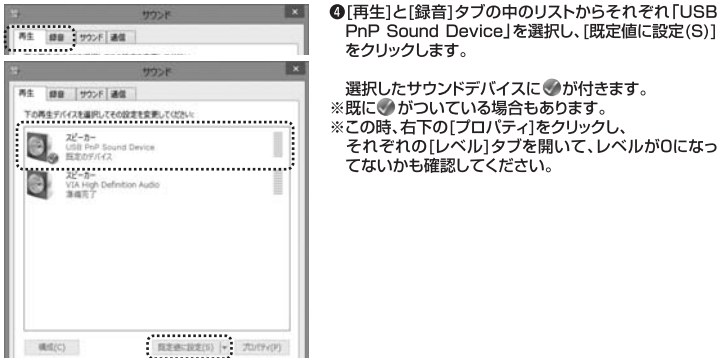
6.OSの設定

※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 8の場合

- ① スタート画面のタイルのない場所で「右クリック」し、画面の下にバーを表示させます。
- ② 右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③ 「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「サウンド」を選択します。



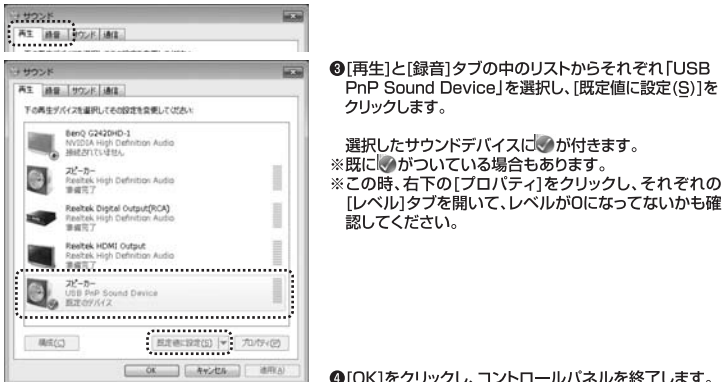
- ④ 「再生」と「録音」タブの中のリストからそれぞれ「USB PnP Sound Device」を選択し、「既定値に設定(S)」をクリックします。

選択したサウンドデバイスに👉が付きます。
※既に👉がついている場合もあります。
※この時、右下の「プロパティ」をクリックし、それぞれの「レベル」タブを開いて、レベルが0になってないかも確認してください。

- ⑤ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Windows 7・Vistaの場合

- ① [スタート] ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ② [サウンド] をクリックします。



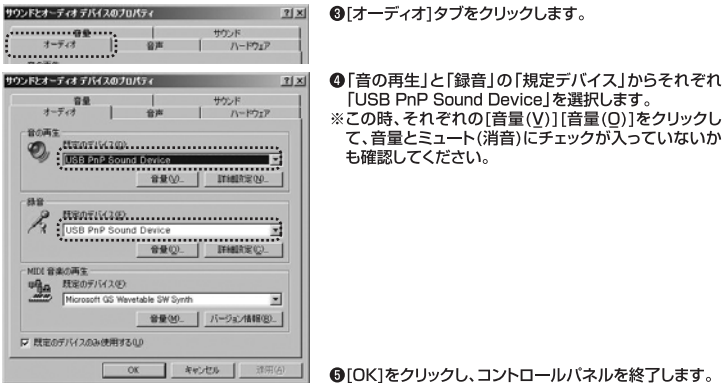
- ③ 「再生」と「録音」タブの中のリストからそれぞれ「USB PnP Sound Device」を選択し、「既定値に設定(S)」をクリックします。

選択したサウンドデバイスに👉が付きます。
※既に👉がついている場合もあります。
※この時、右下の「プロパティ」をクリックし、それぞれの「レベル」タブを開いて、レベルが0になってないかも確認してください。

- ④ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Windows XPの場合

- ① [スタート] ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ② [サウンドとオーディオ デバイス] をクリックします。

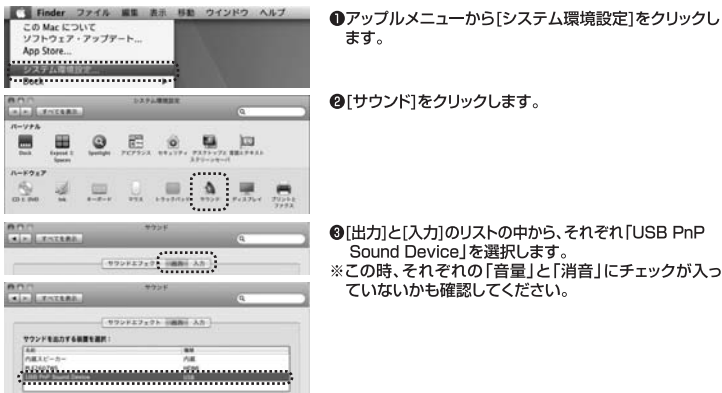


- ③ 「オーディオ」タブをクリックします。

④ 「音の再生」と「録音」の「規定デバイス」からそれぞれ「USB PnP Sound Device」を選択します。
※この時、それぞれの「音量(V)」「音量(O)」をクリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。

- ⑤ 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Mac OS Xの場合



- ① アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。

- ② 「サウンド」をクリックします。

③ 「出力」と「入力」のリストの中から、それぞれ「USB PnP Sound Device」を選択します。
※この時、それぞれの「音量」と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。

- ④ 左上の👉をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

7.【例】Skypeの設定(Windows)

- ① Skypeのメイン画面で、「ツール」メニューから「設定」をクリックします。
- ② 「オーディオ設定」をクリックします。
- ③ Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
 - ① 「マイク」から「USB PnP Sound Device」を選択します。
 - ② 「スピーカー」から「USB PnP Sound Device」を選択します。
- ④ Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。
 - ・呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合
「呼び出し中」から「USB PnP Sound Device」を選択します。
 - ・呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合
「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択します。
- ⑤ 「保存」をクリックします。

これでSkypeの設定は完了です。

8.トラブルシューティング

- Q1) USBハブに接続できますか?
A1) 本製品を接続するにはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。
- Q2) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音が入力できない。
A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「6.OSの設定」を参考に本製品を優先するように設定変更してください。
- Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとするとヘッドホンから音が出る。
A3) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。
※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えたり設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。
- Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。
A4) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「USB PnP Sound Device」に設定します。